



2024年度

## Classi リニューアルレポート 0514版

先生からのお声をかたちに。

学校だからこそできる「個別最適な学び」の実現に向けて、

Classiは先生とともに、学び続ける生徒を支援します。

先生・生徒・保護者様からいただいたご意見・ご要望を受け止め、より良いサービスを提供できるよう、日々改善に取り組んでおります。直近のリリース内容・今後のリリースのポイントについて、本レポートにまとめてお伝えいたします。

## PICK UP! 3月・4月のカイゼンポイント

## ① 学習トレーニング | 高校古文文法・漢文句法も「おすすめ演習」に対応しました



Classi学習トレーニングの課題配信機能では、これまでも英語(文法)や数学(実践形式除く)において、AIが出題する「おすすめ演習」※を利用可能でしたが、高校の古文(古文文法)・漢文(漢文句法)でもご利用いただけるようになりました。

※テストの解答結果やその後の「おすすめ演習」への解答状況をもとに、AIが生徒個別に問題をおすすめします。

## ② 学習トレーニング | 高校生向けの理科・地歴のテスト・問題を追加



「課題配信(単元から探す)」「自主学習-ドリル」に高校生向けの理科・地歴のコンテンツを新たに追加しました。※段階的にリリースしており、7月末までに追加完了予定

《対象科目》

- 理科：物理基礎／物理／化学基礎／化学／生物基礎／生物／地学基礎
- 地理歴史：地理総合／地理探究／歴史総合／日本史探究／世界史探究

## リリースした機能への 先生方の声

年度更新・新年度生徒情報登録における作業負荷軽減

新年度クラス・番号設定の更新作業を手軽に行えるようになりました！

Before

After

年度更新作業において、新年度生徒情報を登録する際に、

- ・学校の管理様式→Classi様式にデータ変換するのが大変
- ・Excelデータ操作に長けている先生でないと操作しづらい

年度更新作業において、「補助ツール」を利用することで、

- ・学校管理の新年度生徒情報をもとに、手軽にClassi登録様式へデータ変換
- ・Excelデータ操作に不慣れな先生にとっても、円滑に操作可能となります

学校の管理様式

氏名	年	組	番号
〇〇太郎	1	1	1
〇〇花子	1	1	2
……	1	X	X
××半田	1	10	30

データの  
加工作業

Classi設定登録の様式

姓	名	年クラス	年	年クラス	番
〇〇	太郎	(高)1年生-1組	1	(高)2年生-2組	2
〇〇	花子	(高)1年生-1組	2	(高)2年生-1組	1
……	……	……	X	……	X
××	半田	(高)1年生-10組	30	(高)2年生-9組	30

学校の管理様式

氏名	年	組	番号
〇〇太郎	1	1	1
〇〇花子	1	1	2
……	1	X	X
××半田	1	10	30

補助  
ツール

Classi設定登録の様式

姓	名	年クラス	年	年クラス	番
〇〇	太郎	(高)1年生-1組	1	(高)2年生-2組	2
〇〇	花子	(高)1年生-1組	2	(高)2年生-1組	1
……	……	……	X	……	X
××	半田	(高)1年生-10組	30	(高)2年生-9組	30

Excelデータ操作の  
作業負荷が大きく大変



毎年1,000人以上の新年度生徒情報を更新する  
必要があり苦勞していましたが、今年は補助ツール  
利用により、更新作業がラクになりました！



## テスト結果データの登録・検索がしやすくなりました

設定・登録「定期考査・その他テスト」画面の改善により、テスト結果データの登録・検索の負担軽減を実現  
生徒カルテ(成績カルテ)の「成績」タブの画面を活用した生徒情報の蓄積・伝達を支援いたします

- 試験検索から作成、点数登録の一連の手順を全面リニューアルし、使いやすく改善
- 試験を検索しやすいように、作成済みテストの検索条件を「部分一致」に変更
- Excelファイルのアップロード不要で試験を登録できるように手順を変更

**設定・登録画面でデータ登録**

定期考査などのテストデータがたまる(蓄積)

**定期考査の結果を生徒カルテで返却**

家庭内での閲覧(伝達)

**YouMark Personal**  
デジタル採点支援システム

連携サービスのYouMark Personalご採用校は、デジタル採点後の答案のWeb返却が可能です

## スムーズに登録できるように、はじめて登録する先生にも分かりやすい画面導線やメッセージに変更

**試験一覧画面**

**試験作成画面**

**点数登録画面**

**成績／生徒カルテ**

### 試験一覧画面の改善

**Before** 検索条件が「完全一致」のため、試験の情報を特定していない場合には探しにくい

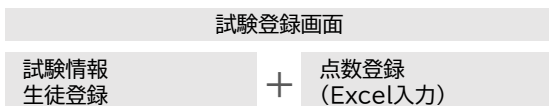
**After** 試験をすぐ探せるように、検索条件を部分一致に変更

### 試験作成・点数登録画面の改善

**Before** 試験登録と点数登録のいずれも、Excelフォーマットに記入しアップロードする必要がある

**After** Excelアップロード不要で試験登録が可能になり、試験登録と点数登録の作業を分担しやすく

これまでは、登録時にExcelアップロードまで必要



改善後の画面では、試験情報と点数を分けて登録可能



具体的な操作方法は、Classiヘルプページの記事「[【先生】試験を新規作成したい](#)」「[【先生】試験の得点を入力したい](#)」をご確認ください！


# 学力推移調査とあわせて活用しやすい実践形式のテストを追加

学力推移調査の出題形式に合わせた大問区切りのテストで、より実践的な演習に取り組めるように

- 対象: 学習トレーニング「ベネッセテストから探す」(学力推移調査中1第2回～中3第3回)
- 追加予定テスト本数(合計): 国語 16本/数学 40本/英語 28本
- おすすめ演習: なし

Before	After					
<p>単元別に学習内容を定着させるためのテスト</p> <p>▼既存の学習トレーニング(中学向けテスト)</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>単元Aのテスト</p> <p>A-1 A-2 A-3 ...</p> </td> <td> <p>単元Bのテスト</p> <p>B-1 B-2 B-3 ...</p> </td> <td> <p>単元Cのテスト</p> <p>C-1 C-2 C-3 ...</p> </td> </tr> </table>	<p>単元Aのテスト</p> <p>A-1 A-2 A-3 ...</p>	<p>単元Bのテスト</p> <p>B-1 B-2 B-3 ...</p>	<p>単元Cのテスト</p> <p>C-1 C-2 C-3 ...</p>	<p>学力推移調査の出題形式に合わせた大問区切りのテスト。受験前の意識づけとして、より実践的な演習に取り組める</p> <p>▼今回追加するテスト</p> <table border="1"> <tr> <td> <p>文法・基本問題などのテスト</p> <p>B-4 A-2 C-5 ...</p> </td> <td> <p>読解や数学大問形式のテスト 【素材・問題文】</p> <p>小問1 小問2 ...</p> </td> </tr> </table>	<p>文法・基本問題などのテスト</p> <p>B-4 A-2 C-5 ...</p>	<p>読解や数学大問形式のテスト 【素材・問題文】</p> <p>小問1 小問2 ...</p>
<p>単元Aのテスト</p> <p>A-1 A-2 A-3 ...</p>	<p>単元Bのテスト</p> <p>B-1 B-2 B-3 ...</p>	<p>単元Cのテスト</p> <p>C-1 C-2 C-3 ...</p>				
<p>文法・基本問題などのテスト</p> <p>B-4 A-2 C-5 ...</p>	<p>読解や数学大問形式のテスト 【素材・問題文】</p> <p>小問1 小問2 ...</p>					

学力推移調査をきっかけとして、既習範囲を復習＆しっかり定着!



## 【課題配信-ベネッセテストから探す】追加テストイメージ ※制作中のため実際のテストとは異なる可能性がございます

### ▼学力推移調査2年1回・数学大問2「基本問題」向け

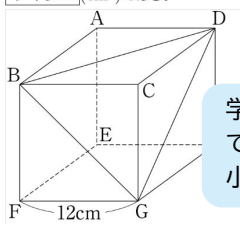
$3x - a = \frac{2x + 27}{4}$ の解が $x = \frac{3}{2}$ のとき、 $a = \underline{\text{アイ}}$ である。ア、イにあてはまる数または符号を答えなさい。

反比例 $y = \frac{a}{x}$ において、 $x$ の変域が $2 \leq x \leq 6$ のとき、 $y$ の変域は $4 \leq y \leq b$ である。このとき、 $a = \underline{\text{アイ}}$ 、 $b = \underline{\text{ウエ}}$ である。ア～エにあてはまる数または符号を答えなさい。

次の表は、あるクラスの生徒19人の数学のテストの得点を表したものである。この19人の得点の中央値は $\underline{\text{ア}}$ 点、平均値は $\underline{\text{イ}}$ 、 $\underline{\text{ウ}}$ 点である。ア～ウにあてはまる数または符号を答えなさい。ただし、平均値は、四捨五入して小数第1位まで求めること。

得点(点)	3	4	5	6	7	8	9	10	計
人数(人)	1	1	2	2	4	4	3	2	19

次の図は、1辺を12cmとする立方体ABCD-EFGHの見取図である。この立方体を3点B、D、Gを含む平面で2つの立体に分けたとき、頂点Aを含む方の立体の体積は、 $\underline{\text{アイウエ}}$ ( $\text{cm}^3$ )である。



△ABC上において直線AB上にあり点Cとの距離が最小となるような点の作図をした。このとき次の $\underline{\text{ア}}$ にあてはまる言葉として正しいものを選びなさい。

直線ABと、 $\underline{\text{ア}}$ との交点を作図する。

学力推移調査の出題内容に応じて、複数の学習単元にまたがる小問集合を出題

### ▼学力推移調査2年2回・英語大問3「読解・表現」向け

中学生のカズキ(Kazuki)と留学生のジュディ(Judy)の会話と、カズキが新しく来る同級生ビル(Billy)からのメールを読んで、ある朝の出来事について、あそびの電話に答える。

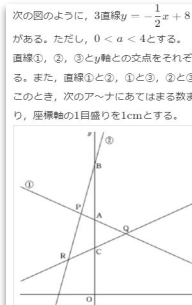
Kazuki: Hi, Judy. What are you doing here?  
Judy: I was looking for some good books for my Japanese homework.  
Kazuki: Oh, I forgot about it. We have to write about our summer holiday.  
Judy: Yes. Why don't you do it here now?  
Kazuki: I want to. But I have to finish my English article first.  
Judy: An English article? Oh, you're in the newspaper club, aren't you?  
Kazuki: It's about our new friend. Do you know a new student from America? His name is Billy.  
Judy: Oh, really? I'm happy to hear that. I often have trouble with something about Japanese culture. Maybe we can understand each other.  
Kazuki: Billy also said something like that in his e-mail.  
Judy: You told him about me in your e-mail, right? What else did you say?  
Kazuki: Look. Here's one of his e-mails.  
Judy reads Billy's e-mail.  
Judy: Oh, he's interested in Japanese Bento. I also got interested in it. He said he saw it in Japanese anime. Many students we see in a box. He wants to see our Bento when he has lunch at school.  
Judy: I see. What are you going to write in another half?  
Kazuki: About our school events. He's interested in our school events. I have an idea. I want to see our school events too. I'll write something about it.  
Judy: OK. I'll do that at home.

【ビルからのメール】  
Hello, everyone!  
My name is Billy White. I'm going to come to your school. I'm happy to hear that there is another student from Japan. We don't know much about Japanese culture. My father is a chef, and I'm going to be a chef, too. I want to join the club to learn about Japanese food. So, I'm looking forward to it. ( )  
I want to know about your school events too, especially the festival. ( )  
(注) forget: forgetの過去形 exchange: 交換

学力推移調査に準じた  
英文素材や設問の出題観点

### ▼学力推移調査3年1回・数学大問6「1次関数とグラフ」向け

次の図のように、3直線 $y = \frac{1}{2}x + 8 \dots \text{①}$ 、 $y = -\frac{1}{2}x + 4 \dots \text{②}$ 、 $y = x + 4 \dots \text{③}$ がある。ただし、 $0 < a < 4$ とする。直線①、②、③とy軸との交点をそれぞれA、Bとする。また、直線①と②、①と③、②と③の交点をそれぞれC、D、Eとする。このとき、次のア～エにあてはまる数または符号を答えなさい。ただし、Oは原点であり、座標軸の1目盛りを1cmとする。



学力推移調査の出題形式に準じ、大問形式で出題

小問01  
点Dの座標は(  $\underline{\text{アイ}}$  , 0 )、点Pの座標は(  $\underline{\text{ウエ}}$  ,  $\underline{\text{カキ}}$  )である。

小問02  
△QACの面積が $6\text{cm}^2$ のとき、次の(1)、(2)に答えなさい。  
(1)  $a = \underline{\text{ク}}$ である。  
(2) 点Rの座標は(  $\underline{\text{サシス}}$  ,  $\underline{\text{ソタ}}$  )である。  
また、四角形PRCAと△QACの面積の比は、四角形PRCA : △QAC =  $\underline{\text{ツテ}}$  :  $\underline{\text{トナ}}$ である。

※1) 学力推移調査第2回に向けてのテストを2024年夏頃リリース予定。第3回・第1回に向けては、その後順次リリース予定。  
 ※2) 学力推移調査の大問の区切りにあわせて作成予定ですが、一部の区間に対応するテストはございません(数学「応用問題」、国語「論理的文章読解」「説明的文章読解」「文学的文章読解」「小説読解」、英語「リスニング」「英作文」)。また、出題形式が記述式の大問の場合も、選択式に置き換えるなど見た目が完全一致するものではありません。実践形式のテストは、おすすめ演習には対応していません。

## 主な機能改善一覧 (2024年1月以降/予定を含む)

以下の表では、2024年1月以降にリリースした機能や改善内容、また現時点でお伝え可能な今後の主な機能改善・新機能リリース予定についてまとめております。ぜひご確認ください。

機能名	リリース・改善内容の概要	リリース時期(予定含む)
学習 トレーニング	自主学習機能(ドリル)に高校国数英の応用問題を追加	2024年1月25日
	高校範囲理科・地歴(「地学」「科学と人間生活」除く)問題を一部追加(課題配信・自主学習ドリルのみ)	2024年2月6日 先行リリース後、4月15日に追加し、7月末までに残りを追加予定
	自主学習機能(ベネッセテスト各回)に2年2月・3年6月・3年9月のプルダウン追加(国数英)	2024年2月14日
	自主学習機能に数学B「統計的な推測」の問題を追加	2024年2月8日
	自主学習機能に数学C「平面上の曲線」「複素数平面」の問題を追加	2024年3月11日
	課題配信機能に実践形式のテストを追加(ベネッセ総合学カテスト7月回向け)	2024年3月11日
	高校範囲国語の「古文文法・漢文句法」のテストに「おすすめ演習」を追加	2024年3月27日
	「単元から探す」の画面改修 ※教科での絞り込みや単元選択を一括解除する[選択解除]機能を追加	2024年3月27日
	課題学習のテスト解答において解答途中のデータを復元できるように改修	2024年4月4日
	課題配信機能に数学B「統計的な推測」、数学C「平面上の曲線」「複素数平面」のテストを追加	2024年4月9日
	課題学習機能・自主学習機能において「動画」視聴機能を追加(高校 国語・数学・英語※)	2024年度夏頃
	課題配信機能に学力推移調査とあわせて活用しやすい実践形式のテストを追加	2024年度夏頃より順次
「ベネッセテストから探す」で進路マップ実力診断テストの出題範囲にあわせてテストを検索可能に	2024年9月上旬	
設定・登録	生徒ごとの所属クラス・番号登録作業(年度更新)における、Excel操作の負荷軽減	2024年2月29日
アンケート	回答をまとめ、推移を確認できる機能を追加	未定
生徒カルテ	生徒カルテへの定期考査・その他テストのアップロード手順を簡易化(設定・登録でのテスト結果データの登録・検索がしやすくなるように改修)	2024年5月8日

### ▼学習トレーニング機能のリリース予定に関する補足

※理科・地歴のコンテンツ追加について | 理科の地学(専門)/科学と人間生活、公民、中学範囲の制作予定はございません。課題配信「ベネッセテストから探す」での、ベネッセ総合学カテスト2年11月・2年1月への対応は2024年度秋頃予定です。

※動画視聴機能の追加について | 高校・国数英について、課題学習のテスト答え合わせ画面や自主学習の小単元一覧の画面から、該当小単元の動画一覧に簡単に遷移いただけるようにする予定です。遷移先で視聴できる動画は、既存の学習動画機能をご利用いただける「高校ベーシック」です。一部テストや単元については、動画への遷移はございません。

チエノワ(先生向け活用支援サイト)では活用のための参考情報を、ヘルプページ(先生・生徒・保護者向け)では各機能の操作方法をまとめています。どのように使えばよいか困った際に、ぜひご活用ください！

生徒向け資料のページには、リリース機能やコンテンツの活用資料もご用意！

ボタン(画面右下)

ブラウザで「Classi ヘルプ」と検索する他にも、Classi画面右下のボタンからも記事検索できます。

### 先生のためのClassi活用支援サイト「チエノワ」

活用のヒントが欲しいとき、  
機能改善のポイントを知りたいときには、  
「チエノワ」をご活用ください！



Classi チエノワ 検索

<https://chienuwa.classi.co.jp/hc/ja>

### Classiサポートデスク

0120-755640 通話料無料

受付時間 | 月～金 8:00-19:00 ± 8:00-17:00 (祝日、年末・年始を除く)

### この資料の取り扱いについて

本資料では、Classiのプロダクトに関する計画や今後の開発についての記述が含まれます。  
2024年5月14日の状況をもとに作成したものであり、予告なく変更される場合があります。